

第5回亀山市総合計画審議会 委員の意見等

No.	資料	ページ	意見・質問等
1	資料2	4	東京・名古屋・大阪の三大都市圏が約1時間で結ばれ、スーパーメタリージョン(巨大都市圏)リニア誘致が新たな局面を迎えていることから、将来を見据えた広域的な連携が求められるとされていますが、具体的には、どのように応えますか？
2	資料2	13	重要度が高く、満足が低い項目として、鉄道・バスの利便性があげられているが具体的な対策は？
3	資料2	14・38・40	快適さを支える生活基盤の向上があげられ、民間活用市営住宅事業があるが、各種障がいがある方が優先的に入居できるようにしますか？
4	資料2	19	新庁舎整備事業でも、窓口業務の省人化が懸案になっているが、カイゼンDXによる業務効率化による省人化や、テレプレゼンス技術導入することで、高齢者対応も含め、対面を無くすことはできないか？
5	資料2	22	数多くの施策が位置づけられているが、実施できるのか。予算との連動性はあるのか。
6	資料2	22	各プロジェクトに定量化された目標がなく、何を目指すのか分からない。
7	資料2	22・152 154・156	この計画でのデジタル変革(DX)は、「①社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)を活用した各種証明書のコンビニ交付。②紙媒体で管理している多くの公文書について、デジタル技術を活用した公文書保存の最適化。③都市機能や防災機能、今後の行政サービスの在り方をDXの進展等を踏まえつつ、環境に配慮する。」と業務効率化を目的とした「カイゼンDXプロジェクト」と呼ばれるものしかない。一般に「デジタル変革(DX)」は、徐々に実施すべきと考えられていますので、それはそれで良いと思います。しかしながら、計画なのに、「①住民の生活の場と技術における大きな変化に着目」「②できるだけ広範囲に技術進化の状態を捉える」。そして、進化した技術で住民の生活の場がどう変化するかを予測⇒住民の潜在ニーズ(不満・負担感)が変化⇒住民にとって解決してほしい課題を変化させる⇒従来とは異なる活動を行うか、または似通った活動を異なるやり方で行う「戦略的DXプロジェクト」が絶対に必要になる。その一端でも、第2次亀山市総合計画後期基本計画に織り込むべきだと思います。
8	資料2	23	健都さぷり+とは何か。前期基本計画のプロジェクトを知っている人は分かるかもしれないが、後期基本計画のみでは経緯も意図も分からない。
9	資料2	24	プロジェクトの狙いに記載されている「ひとりぼっち」は、意図は理解できるが表現として重い。
10	資料2	25	田園という表現に違和感を感じる。 「雨水排水機能の向上」は他と比べて細かい。 「◆環境と調和した産業振興」の書き込みでは「しなやかさ」が見えない。
11	資料2	26	プロジェクトの取り組みで「円環的」の意味が一般的には分からない。子どもの貧困や不登校への対応が重要ではないか。
12	資料2	28	SDGsの17のゴールと32基本施策の相関図が必要である。
13	資料2	29～31	施策の大綱 枠内の文字が左寄りの為に読みづらい。(完成版の構成では、大丈夫かも？)
14	資料2	37	都市拠点周辺の既成市街地の空洞化を防止するため、まちなかへの居住誘導を促進するとしていますが、具体的にどのようにする。
15	資料2	37	都市空間の形成を進める基本施策の成果指標として適切か。 用途地域の面積など、図表との関連性を持たせた指標がよいのではないか。
16	資料2	37・124	市街地における快適性と回遊性の向上を図るため、ユニバーサルデザインに配慮した都市づくりや憩いの場としての道路空間の確保を推進や、学校施設へのユニバーサルデザインへの配慮を意識するとしていますが、ユニバーサルデザイン自体の研修は何処の部門がどのように受けたのか？、具体的にはどのようにするのか？実施した後どのように評価するのか？

No.	資料	ページ	意見・質問等
17	資料2	38・40	本市では、住環境の安全性や快適性を高めるため、木造住宅の耐震化や狭あい道路の解消に取り組んでいますとしていますが、現状ではできていないように思いますし、今後は具体的にどうしますか？
18	資料2	40	この「空き家・空き地の対策・利活用」対策で、目標達成できる根拠は？
19	資料2	40	成果指標に図表との連動性がない。
20	資料2	43	図表のR1の有収率が88.8%と下がっている。特異な数値であるのでコメントが欲しい。 成果指標と図表の連動性を踏まえ、図表に経常収支比率を加えて欲しい。
21	資料2	46	将来、全ての市道を同じ水準で維持管理することは人的・財政的な面から困難になるため、地域やボランティアとの協働による保全・整備等、道路施設の持続可能な管理の在り方について、整理していく必要とありますが、「ボランティアとの協働」をあてにするような政策は許されるのか？そもそもあてにするようなボランティアは誰か？ボランティアは有償化、無償化？
22	資料2	46	道路管理上の課題は、白線が消えていることだと思うが、書き込みがない。
23	資料2	52	災害支援ボランティアに関する書き込みが必要。
24	資料2	55	地区防災計画策定の対象はまち協であると思うので、目標値は22地区にすべきである。
25	資料2	58	防犯に関する成果指標がない。 また、防火対象物への立入検査件数は不要ではないか。
26	資料2	60	脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進と循環型社会の構築としているが、亀山市は平地が少なく、大型の風車やソーラーパネルには向いていないと言われているが具体的にはどうするのですか？太陽光発電と農業の組み合わせの検討とか、建家に対するソーラーパネル設置とかは、考えていますか？
27	資料2	60	亀山市地区衛生組織連合会や自治会と連携し、不法投棄の監視・回収を行うなど、市内の環境美化に努めていますとなっていますが、監視カメラの設置増は念頭にあるのか？
28	資料2	66	多様な生態系の保全 ◆市内に生息する野生動植物の生息状況を調査するとともに、市民団体や事業者と連携し、希少野生動植物の計画的な保護・増殖を図るとしているが、希少野生動植物とは？ ◆多様な生態系を保全するため、市民活動団体等が行う外来生物の駆除活動を支援しますとなっているが、市民活動団体等とは？ ◆様々な媒体や機会を通じて、市民の生物多様性に対する認知度の向上を図りますとなっていますが、具体例は？
29	資料2	66	「鈴鹿川等源流の森林づくり協議会による取り組みへの参加者数」は、団体の取り組み状況を総合計画の成果指標にするのは適切ではない。
30	資料2	68	能褒野神社に関する記載がない。貴重な歴史資源であるので関宿などと並列で記載していただきたい。
31	資料2	70	県内他市町の社会見学の間として活用していく施策が必要である。
32	資料2	81	生活保護世帯数を成果指標とすべきである。(補完図表にもあるので連動性が担保できるのではないかと)
33	資料2	84	人生100年時代におけるエイジレス・ライフを推進するため、老人クラブやサロン活動等での交流を通じて、仲間づくりや生きがいづくり、社会参加を支援しますとなっていますが、このサロン活動とは、文脈から、高齢者を想定しているかと思えます。しかしながら、同一趣向の市民活動は他にもあり、あえて市が支援するとしたら、多世代であったり、障がい者と健常者の分け隔ての無い交流を提案・推奨し、支援すべきではないか？

No.	資料	ページ	意見・質問等
34	資料2	86	障がい者の重度化や親の高齢化が進む中で、「親亡き後」も見据え、重度の障がいにも対応したグループホーム等の居住の場の整備が必要としています。現行の施設入所では、外出時の介護費用が自己負担になりますが、グループホームではどうなるのでしょうか？グループホームでは介護保険制度が適用されないと聞いていますが、それであれば、現在の自宅と同様に、外出時の介護費用は保険適用されるのでしょうか？
35	資料2	86	亀山市では、障がいのある人の自立した生活を支援するため、県制度の医療費助成に加え、市単独事業として対象者を拡大して助成を行うことで、障がい者の経済的な負担の軽減を図っているとのことですが、施設入所者の外出支援についても、同様に、市単独事業として助成はできないか？
36	資料2	86	医療的ケアを必要とする障がい児等が身近な地域で必要な支援が受けられるよう、地域の社会資源を充実させる必要があるとなっておりますが、具体的に何を充実し、その結果、どのような効果が見込めるのでしょうか？
37	資料2	88	関係団体と連携した啓発活動を推進し、市民のユニバーサルデザインに対する考え方や意識の醸成としていますが、連携する関係団体とはどこですか？また、どのように「連携した啓発活動」をするのですか？
38	資料2	88	すべての人が障がいの有無によって分け隔てられることなく、人格と個性を尊重し合えるよう、障がい者差別の解消に向けた意識の向上を図るとともに、円滑なコミュニケーション支援等の合理的配慮の拡充を推進としていますが、具体的な施策は何ですか？
39	資料2	90	これまで図書館を利用してこなかった年齢層へのアプローチを行い、利用者の拡大につながる取り組みを予定しているとしていますが、具体的には？
40	資料2	92	電子図書の導入を進めるための予算処置は考慮しているか？
41	資料2	92	市民の誰もが利用しやすい環境を創出し、図書館を核とした地域ごとの読書活動拠点を整備し、交流が生まれる新しい学びを展開していますが、これは、地区コミュニティー・センターを利用した読書拠点を作るということか？また、これにより、地域コミュニティー・センターが学びの拠点にもなるということか？
42	資料2	94	亀山市では、文化芸術の拠点となる文化会館の市民の施設利用促進に向け継続した改修・整備が必要。多機能なギャラリー空間を備えた文化芸術の拠点づくりを推進する必要。文化芸術の拠点づくりとして、身近な文化芸術の活性化のため、公共施設の有効活用を図るとなっておりますが、これについて何か考えていますでしょうか？ご存知のように、亀山市には「みらい」や「文化会館」の壁を使用して、絵を飾ってはいますが、常設の美術館がありません。駅前新図書館にそれを期待した方もおられるかもしれませんが、それは、かなわないようです。「文化芸術の拠点となる文化会館」というならば、大人の市民の芸術を展示する部屋を設けることはできないでしょうか？
43	資料2	98	トップレベルスポーツの誘致としていますが、具体的な案はありますか？
44	資料2	100	スポーツイベントの企画に取り組みますとしていますが、具体的には？
45	資料2	107	平成16年卸売業販売額が異常。誤っていたら訂正要。誤っていなければ数値の解説が必要。
46	資料2	108	亀山駅前開発と連動した商業施設集積の取り組み等により、大型商業施設と既存商業施設の相乗効果を促進し、まちの魅力の向上を図っているが、実現性の見込みは？
47	資料2	110	「今後、食へのニーズの多様化がより一層進むと見込まれることから、～地元農畜産物の魅力を市内外に発信していく必要があります。」の課題に対して、「食への多様なニーズの広がりを見据え、～特産品の消費拡大等、おいしい農業への取り組みを支援します。」では対策になっておらず、発信はどうするのですか？
48	資料2	112	「③中山間地域の活性化・魅力化」に棚田の振興を明記するべきである。

No.	資料	ページ	意見・質問等
49	資料2	115	名阪森林パーク(かぶとの森テラス)はコロナ禍の中、利用者が突出して増加しているが、原因は？
50	資料2	116	加太駅を生かした観光振興を観光施策として位置づけるべきである。
51	資料2	118～120	リニア中央新幹線の東京・名古屋間における事業主体の整備動向等を注視しつつ、市内停車駅の波及効果を生かしたまちづくりビジョンの策定等、市内停車駅誘致を見据えた取り組みを加速させていく必要があり、名古屋以西のルート早期決定と市内停車駅誘致に向け、三重県等関係団体との連携を強化するとともに、官民一体となった誘致活動を積極的に展開し、その活動の裾野を広げ、市民意識の高揚を図り、リニア中央新幹線の市内停車駅整備を見据え、駅周辺の施設等の整備に充てるための計画的な財源確保に努めるとしているが、リニア中央新幹線亀山駅整備基金20億円を駅周辺の施設等の整備にどのように使うか具体的な見積もりはあるのか？無ければ、3候補別に試算はするべきではないか？
52	資料2	120	成果指標は前期基本計画に引き続き、「リニア中央新幹線亀山駅整備基金残高」でよいのではないか。
53	資料2	122～124	中学校における全員喫食制の給食実施については、中学校における全員喫食制の給食実施に向け取り組むにあたり、地消地産増や、有機野菜の採用を教育課題の1つと考え、解決に向けた取り組みとの調整を行うつもりはあるか？また、それに対して、農政・流通等の担当と調整するか？
54	資料2	123	複式学級制度に対して疑問を感じる。複式学級の解消を明記すべきではないか。
55	資料2	125	不登校児童生徒及び保護者等に対する相談・支援体制の充実を図るとともに、デジタル技術を活用した学びの保障というのは、具体的にはオンライン学習のことか？
56	資料2	128	将来的なニーズを踏まえた待機児童の解消を目指し、保育所の増築等を進めるとともに、幼保の統合等による認定こども園化を基本とした施設整備を進めるとしていますが、南崎町は街づくりから考えないと、実現できないし、みどり町とみずほ台の幼稚園を統合した上ででなければ実現できないと思います。
57	資料2	129	亀山市は、発達等に配慮が必要な児童への支援を迅速かつ適切に行えるよう、専門機関との連携を図り、早期発見・早期支援が比較的できているように思いますが、これ以上何をするのでしょうか？私としては、市の対応していることを周知する計画が必要ではないか？
58	資料2	132	現状と課題 3つ目●「城東区コミュニティセンターについて、市民協働センターの活動を検討…」と記載されていますが、市民協働センターと地域まちづくり協議会の活動が異なるのに、センターの共有等が出来るのでしょうか？ 城東地区まちづくり協議会の活動を支援するには、まずは城東地区のコミュニティセンターを建設する必要があるのではないのでしょうか。
59	資料2	132・133	本項は「地域まちづくり協議会」を前提にしているが、自治会はまち協の構成団体ではあるが、傘下組織ではない。ある地域においては、まち協の仕事やイベントは自治会に頼らざるを得ないのが実情。本項については見直しが必要。行政において今一度、自治会とまち協のすみわけを整理していただきたい。
60	資料2	132・133	地域まちづくり協議会や自治会等の地域での集まりについては、現役世代からみると、年上の方の集まりという認識であり、参加しづらいと感じている部分もあるように感じます。 一方で、幼小中の子どものいる世帯は、学校や幼稚園の清掃等、PTAを通じて社会に貢献する活動を行っています。 地域の方へ学校清掃への参加を呼び掛けるなど、自治会やPTA等、地域の様々な主体が互いに協力し合うことが必要ではないのでしょうか。
61	資料2	136	課題は市民活動に参加していない人の掘り起こしである。
62	資料2	137	①市民活動の活性化と協働の推進 1つ目の◆は、③広報・広聴の充実と重複している。

No.	資料	ページ	意見・質問等
63	資料2	137	②市民交流・地域間交流の促進 ポストコロナ時代における市民交流としては、イベントなどで多くの人を集めることから、SNS等を活用し、子育てサロンや、人との繋がりを求める人を結びつけるなど、直接会わなくても成立するものにシフトしていく必要があると考えます。
64	資料2	137	③広報・広聴の充実 LINEやインスタ等、気軽に活用できる媒体を活用して、行政からの発信だけではなく、広く市民の声を聴き、意見交流のできる仕組みが構築できればと思います。誹謗中傷等を防止するため、匿名での利用を制限するなどの対策が必要です。
65	資料2	140	現状と課題 ●の1つ目、2つ目に「シティプロモーション」が記載されているが、一つの書き込みにすべき。
66	資料2	140	この項のキーポイントは「働く場の提供」と考えるが、このことに関する書き込みは皆無。検討すべき。
67	資料2	140	市民アンケート調査の結果に基づき、若い世代の定住には、お子さんが中学生・高校生になった時に他市への移動⇒自分が高齢者になった場合の市内の移動を想像すると思います。長期的には自動運転・車輻のシェアリングになるのかもしれませんが、それまでの、中期的・短期的な対策はどうするのでしょうか？
68	資料2	142	②若者・子育て世帯の定住促進 ③移住交流の促進 定住するためには、まず、①仕事の確保、②産院など子どもを産むための環境、③子育て環境の充実(幼保の充実、小中学校の完全給食実施など)を必要条件として考えるのではないのでしょうか。 周辺の市町と同等の施策であれば、より繁華などところへ人は流れてしまうので、若い世代へのアプローチとして、この3点の充実を図る必要があると考えます。
69	資料2	142	地方でテレワークを行う場を創出することで、都市部からの移住や仕事を通じた交流を促進といっても、週に一度、月に一度は対面によるコミュニケーションは必要になると言われています。将来はリニア亀山駅の効果は絶大だと思いますが、それまではどうするのでしょうか？
70	資料2	142	移住・定住の促進のためには、働く場の確保が重要であるが、この基本施策に位置付けがない。
71	資料2	144	現状と課題 1つ目の● 5行目 「…小中学校での人権教育活動を通じた人権教育等、人権問題を解消するための取り組みを継続して行う必要があります。」とあるが、人権問題とは、何を言うのが不明瞭である。少なくとも国において課題となっている人権三法を取り上げ、「…小中学校での人権教育活動を通じた人権教育等を推進しています。今後は、人権三法にある人権問題を解消するため、当事者への調査や事業所等の研修等、取り組みを継続して行う必要があります。」としてはどうか。
72	資料2	144	現状と課題 ●の1つ目、「…小中学校での教育活動を通じた人権教育等、人権問題を解消するための取り組みを継続して行う…」を、「…小中学校での人権教育を通じて、人権問題を解消…」と書き込みを整理すべき。
73	資料2	146	①人権を尊重し合えるまちづくりの推進 一つ目の施策「◆あらゆる人権問題に総合的に取り組むため、市民一人ひとりの人権感覚を磨くとともに、人権尊重の視点に立った施策推進を図ります。」とあるが「◆あらゆる人権問題に総合的に取り組むため、人権三法を含む課題別研修会を開催し、市民一人ひとりの人権感覚を磨くとともに、人権尊重の視点に立った施策推進を図ります。」として、障がい者やヘイトスピーチ等をテーマにした取り組みを進めて欲しい。

No.	資料	ページ	意見・質問等
74	資料2	146	③多文化共生の推進 やさしい日本語は、外国人の方だけでなく、すべての方に伝わりやすい言葉だと思しますので、教育や福祉の分野をはじめ、さらに広く浸透させられるような取組が必要だと思ひます。
75	資料2	146	<p>施策の方向を新たに追加し、 「④インターネットを通じた差別に対する対応」を挿入できないか。</p> <p><u>ヘイトスピーチをした人や団体を公表する大阪市の条例が、表現の自由を保障する憲法に反するかどうかが問われた訴訟で、最高裁第三小法廷（戸倉三郎裁判長）は2月15日、合憲とする初の判断を示した。「表現の自由の制限は合理的で必要やむを得ない限度にとどまる」と述べた。裁判官5人の全員一致の意見。</u></p> <p>上記内容は、朝日新聞電子版の一文であるが、インターネット上には、様々な差別事象やインターネットによるいじめの多発等に関する意見が出ている。これらに対して、確定した判例や行政としての判断を公にしていことが、弱い人を勇気づける取り組みとなると考える。また市議会議員や教育委員の意見や提言も勇気づけられることだろう。「ヘイトスピーチに与（くみ）しない町」となることを宣言するまちになって欲しいと願う。</p>
76	資料2	146	市民一人ひとりが、今後も、性別や年齢、国籍、性的指向や性自認等の多様性を認め合い、ダイバーシティ社会の実現が求められていることから、社会の理解促進を図る必要があるとしていますが、「①審議会等における女性登用。②12言語に対応したタブレット端末や三者間電話等を活用した外国人生活相談窓口を設置。」しかなく、効果のあることを、もっと、広範囲に拡大すべきと思ひます。
77	資料2	146	性別に関わらず、誰もが生き生きと輝く社会の実現を図るため、男女共同参画の意識啓発や情報発信等に努めるとともに、市の政策・方針決定過程の場への女性の参画を図っていますが、亀山市については、ほとんど進捗していないどころか、後退しているものもあります。意識の啓発は教育機関ではできているとの評価ですから、今後、20年、30年、50年経てば、変わるかと思ひますが、クォータ制の女性の採用、役職定年制による早期の新陳代謝を推奨する、思い切った方策でなければ、それを待つしかなくなる。
78	資料2	147	6. 行政経営について 行政経営に求められる1丁目1番地は、市民サービスと財政であり、中長期見通しの下に、いかに健全な財政を保つかである。そして、その切り札は「行財政改革」であるはずであり、なぜ本項に書き込みが無いのか疑問である。
79	資料2	148～150	全編を通じて職務改善の書き込みが無い。企業における生命線は働く一人ひとりの改善意欲とその具現化であり、行政経営にも当てはまるはず。検討すべき。
80	資料2	154	感染症対策として、行政サービスの提供や防災等行政の拠点の分散化、テレワーク化、窓口の機械化、と従来は想定・重視していなかったことも考えなくてはならないことが、になった。一方、新庁舎には木質系構造部材を使用してほしいとの声もあり、次代にふさわしい庁舎の規模や機能の決定等を早期に行って、それを反映した見積もりを実施し、それをもって、財源確保の計画をたてる必要があると思ひます。
81	資料2	158	②行政DXによる市民サービスの向上 新型コロナによる時短登校などで、タブレット等を活用したオンライン授業が行われました。一人一台端末の持ち帰りもあり、学習面でのDXが進んでいることを実感しています。 その中で、各家庭のネットワーク環境上の問題も出てきており、児童・生徒間の学習環境の格差是正を図る必要があると感じています。（例えば、ネット環境のない場合は、文化交流センターやコミュニティセンター等の公共施設を活用しインターネットへ接続するなど）

No.	資料	ページ	意見・質問等
82	資料2	160～162	全編を通じて、財政の大きな課題、病院会計の書き込みが無い。市の財政を語る上で避けては通れないはずであり、後期基本計画に書き込まれて然るべき。
83	資料2	162	企業立地の促進や亀山ブランドと連動したふるさと納税の取り組みを推進するとともに、企業版ふるさと納税制度の活用を図るとしていますが、従来のように、受け身の企業立地の促進ではなく、自動車関連の研究施設とか、レジャー施設も併設するような食品会社とか、ターゲットを考えて、企業の誘致をお願いしたい。ふるさと納税も、都会に住んでいる人が亀山市にいる親の役に立つタクシー券や、将来亀山市に住みたくなる絵画・写真集を作成し、返礼品に採用すべきと考えます。
84	資料2	162	行財政改革について書き込みが必要ではないか。
85	資料2	全般	達成度＝実績値／目標値となっているが 達成度＝(実績値－現状値)／(目標値－現状値)とすべき。
86	資料2	全般	計画というより、かといって夢を語るのではなく、妄想に近いものを感じる。計画であれば、実現性を想像できなければならない。